

## パリ 2024 オリンピック競技大会期間中に、 区立幼稚園と区立小中学校の子どもたちの絵がパリ市内で展示されます！

区立にじのはし幼稚園の園児、区立お台場学園港陽小中学校の児童と生徒が、「世界一大きな絵」(※)の活動に参加するため、5枚の絵を制作しました。今回制作した絵は、パリ2024 オリンピック競技大会期間中を含め、今夏以降フランスのパリ市内で展示を予定しています。

(※)「世界一大きな絵」

特定非営利活動法人アース・アイデンティティー・プロジェクトが主催する、世界の子どもたちが描いた絵を繋ぎ合わせて大きな絵をつくるプロジェクト

展示に先立ち、絵の制作の中心を担ったお台場学園港陽中学校の7年生の生徒から「世界一大きな絵」の主催者へ、5枚の絵が贈呈されました。贈呈式にはフランス大使館のフィリップ・セトン大使も立ち会われました。

### 「世界一大きな絵」贈呈式

- 日 時 令和6年4月26日(金曜) 午前10時から10時30分まで
- 開催場所 お台場学園港陽中学校 2階アリーナ
- 出席者  
河原 裕子 特定非営利活動法人アース・アイデンティティー・プロジェクト代表理事  
フィリップ・セトン フランス大使  
武井 雅昭 港区長  
浦田 幹男 港区教育長  
大島 一浩 港区立小中一貫教育校お台場学園港陽小中学校長  
お台場学園港陽小中学校 7年生(20名程度)



贈呈された絵



お台場学園港陽中学校の生徒(中央)と主催者